

第5回医薬品の安全対策等における医療関係データベースの
活用方策に関する懇談会

日時:平成22年4月14日(水)

17:00~19:00

場所:厚生労働省6F 共用第8会議室

議事次第:

1 開会

2 議題

- (1) 提言(案)について
- (2) 今後の検討スケジュール

3 閉会

第5回医薬品の安全対策等における医療関係データベースの
活用方策に関する懇談会

配付資料一覧

開催要綱

構成員名簿

資料1: 提言骨子(案)

資料2: 提言作成のための資料(案)

資料3: 今後の検討スケジュール(案)

参考資料1: 薬害再発防止のための医薬品行政等の見直しについて(最終提言)(案)
(第23回 薬害肝炎事件の検証及び再発防止のための医薬品行政のあり方検討委員会(平成22年
3月30日)資料)

参考資料2: 新たな通信技術戦略の骨子(案)、重点施策と具体的な取り組み(例)との対応表
(高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部 第52回会合(平成22年3月19日)資料、
同 第1回企画委員会(平成22年3月24日)資料)

参考資料3: 診療報酬明細書等様式

参考資料4-1: レセプトとは
(「JMDC Medical Data Bank のマスタ定義とデータ概要」より抜粋 2008年12月発行 vol.2 株式
会社日本医療データセンター発行)

参考資料4-2: レセプトデータ分析事例
(「レセプトデータ分析事例集」より抜粋 株式会社日本医療データセンター発行)

追加資料: 藤田構成員からの意見

「医薬品の安全対策等における医療関係データベースの活用方策に関する懇談会」

開催要綱

1 目的

「薬害再発防止のための医薬品行政等の見直しについて(第一次提言)」(平成 21 年 4 月 30 日)において、医薬品の安全対策の強化において、各種データベースについての活用基盤の整備が求められてきたところである。同時に、データベースの種類や内容及びそれらがどのように安全対策等に活用できるのかについての検討が必要との指摘もなされている。

これらを踏まえ、「医薬品の安全対策等における医療関係データベースの活用方策に関する懇談会」を設置し、各種データベースの安全対策への活用方策等について議論を重ね、報告書として提言をとりまとめることを目的とする。

2 検討事項

- (1) 諸外国での医療関係データベースの活用状況等
- (2) 医薬品の安全性等の評価の各目的に応じた医療関係データベースの種類・内容の活用の方策
- (3) 医薬品の評価に活用するための技術的な課題
- (4) 個人情報の保護、研究倫理
- (5) 情報の利用・活用に必要とされ、利用者が備えるべき情報基盤
- (6) その他

3 構成員等

- (1) 懇談会は、別紙の構成員により構成する。
- (2) 懇談会に座長を置き、座長は副座長を指名できるものとする。また、座長は懇談会の議事を整理する。
- (3) 懇談会は、必要に応じて、構成員以外の専門家から意見を聴くことができる。

4 運営

- (1) 懇談会は、厚生労働省医薬食品局長が、構成員等の参集を求め開催する。
- (2) 検討会は原則公開するとともに、議事録を作成し、構成員の了解を得た上で公表する。
- (3) その他、必要な事項は、座長が検討会の了承を得てその取り扱いを定める。

5 庶務

懇談会の庶務は、安全対策課が関係課室の協力を得て行う。